

(対象期間：2021/7/12～2021/7/16)

【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移
(2016年1月4日～2021年7月16日)

(ポイント)



【株式市場】

週初は前週の堅調な米国株式市場を受けてディフェンシブ銘柄やヘルスケア銘柄を中心にインドネシア株式市場は上昇しました。しかし、その後は国内投資家の売りに押され下落に転じました。現在、新型コロナウイルス対策で実施されている緊急活動制限の延長が示唆されたことなどが嫌気されました。インドネシアの1日あたりの新規感染者数が5万人を突破するなど増加に歯止めがかからない中、15日は外国人投資家からの資金流入を背景に株式市場は上昇に転じました。大手銀行株などを中心に週末にかけて上昇し、前週末比でも上昇となりました。

2021/7/9	2021/7/16	変化率
6,039.84	6,072.51	+0.54%

【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移
(2016年1月1日～2021年7月16日)

【債券市場】

週初は国債入札を前にしてインドネシア10年国債利回りはやや低下（価格は上昇）しました。13日に行われたイスラム国債入札では、短期債を中心に積極的な応札が見られ好調となりました。発行額は当初予定額をやや上回りました。入札結果を受けて債券利回りは低下しました。その後も、外国人投資家からの資金流入などを背景に債券利回りは週末にかけて低下しました。10年国債利回りは前週末比低下となりました。

2021/7/9	2021/7/16	変化幅
6.546	6.366	-0.180

【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移
(2016年1月1日～2021年7月16日)

100インドネシアルピアの対円レート

【為替市場】

インドネシア国内の新型コロナウイルス感染拡大に歯止めがかからないことを受けて上値の重い展開となりました。大手格付け会社のS&P社は足元の新型コロナウイルスの感染拡大は以前よりも深刻であり今後の景気回復に重大な影響を及ぼす可能性があるとして、2021年の経済成長予測を従来の4.4%から3.4%に引き下げました。S&P社のレポートを受けてルピアは下落しましたが、15日に発表された6月の貿易収支は黒字となり、14ヵ月連続の黒字となりました。ルピアは対米ドル、対円ともに前週末比やや上昇しました。

2021/7/9	2021/7/16	変化率
0.7573	0.7603	+0.40%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。

英国ブルーデンシャル・グループ

210719 (02)